

新年のご挨拶 ～新たな希望～

新年あけましておめでとうございます。謹んで新春のお喜びを申し上げます。

令和2年から令和3年は世界中で新型コロナウイルスの感染拡大、最近ではオミクロン株にも予断を許さない状況が続いておりますので、どうか健康にご留意いただき、令和4年が良い1年になりますことを願っております。

さて、今年の年末年始は「雪」と「寒さ」が厳しい年であり、32年目になる施設建物の雪による被害が気になるところでもあります。もちろん、建物が崩れる心配はありませんが、暖房設備や給水・給湯管の老朽化は否めません。

社会福祉法人ほくろう福祉協会は1989（H1）年に法人設立し、翌（H2）年4月「特別養護老人ホーム緑愛園」と「デイサービスC緑愛園」の運営を始めました。札幌市内でも10番前後の古さとなりましたが、『老舗には老舗の良さがある』とメリットを活かしながらサービスをご提供しております。ただ、度々設備の不調で修繕のために必要なサービスの提供が遅延してしまうなど、利用者様にはご迷惑をおかけすることもあります。そのため、緑愛園の建て替えを検討し始めました。少しだけ現在検討しておりますスケジュールを記載させていただきます。

現在の土地では面積的に小さいため、2022（R4）年12月までには候補地の選定を目指しており、2024（R6）年4月着工、2025（R7）年5月には移転を予定しております。約3年後の移転を目指して、職員一同精進いたします。今後も広報誌等で建替えの進捗状況をお知らせいたします。

末尾になりますが、今年1年が皆様にとって良い年となることを祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



管理者 芦崎祐公

新任のご挨拶

倉口美栄子看護職員が退職となりました。今まで、ありがとうございました。それに伴い、新しい職員が入職致しましたのでご紹介させていただきます！

『小林美香（こばやし みか）』

11月よりお世話になってます。看護師の小林美香です。4年前まで働かせて頂いていたので覚えている方もおり、「小林さん」と呼んで頂き、ホッと安心しました。この間に体重、孫も4人に増え、母親の介護もあり怒涛の日々でした。この4年間で得たことを活かし、笑顔を忘れず頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



あとかき

皆さん新年あけましておめでとうございます。本格的な冬の到来で寒い日が続いております。今回は体温と免疫について少し書かせて頂きます。免疫細胞が正常に働ける体温は36.5℃。そこから体温が1℃上がると最大5～6倍も免疫力が上がり、逆に1℃下がると免疫力が30%下がるといわれています。病気になったときに発熱するのは、体が体温を上昇させることで免疫細胞を活性化させ、病気と戦う力を上げようとしているからです。1℃の影響は大きいですね。半面、平熱を高く保っていたら風邪や病気になりやすいという事ですね。そのためには、適度な運動、入浴等が効果があるとされています、まさにデイサービスで出来る事！！今年も活動に参加し、元気に過ごしましょう！！

生活相談員 大栗 洋介